

さみユーニティメール

☆ごミニユーティメールは、「ごみ」+「コミュニティ」+「メール」の造語で、清掃事業課で市民向けに発行するごみに関するお知らせの名称です。

第49号
令和7年
(2025年)
12月発行

問い合わせ／帯広市都市環境部環境室清掃事業課 〒080-2464 帯広市西24条北4丁目1番地
電話:0155-37-2311 FAX:0155-37-2313 E-mail:clean@city.obihiro.hokkaido.jp

年末年始のごみ収集について

令和7年12月31日(水)から令和8年1月4日(日)まで 収集をお休みします。

令和8年1月5日(月)から通常収集を再開し、1月12日(月)成人の日も通常通り収集します。

令和7年(2025年)12月		令和8年(2026年)1月					
29日(月)	30日(火)	31日(水)	1日(木)	2日(金)	3日(土)	4日(日)	5日(月)
○通常収集	○通常収集	×	×	×	×	×	○通常収集

← お休み →

燃やさないごみ(有害危険ごみ)の年末年始収集日

燃やさごみの収集日が月・木曜日のA地区の人
年末収集最終日：12月24日(水)
年始収集開始日：1月14日(水)
※以後、1週間おきの水曜日

燃やさごみの収集日が火・金曜日のB地区の人
年末収集最終日：12月17日(水)
年始収集開始日：1月7日(水)
※以後、1週間おきの水曜日

大型ごみの収集について

12月27日(土)から1月4日(日)まで
お休みします。

大型ごみ受付センター ☎0155-67-5010

問い合わせ

し尿の収集について

12月27日(土)から1月4日(日)まで
お休みします。

- 第1収集地区
(株)北海道エコシス ☎0155-37-3766
- 第2収集地区
大洋清掃企業組合 ☎0155-67-0558

問い合わせ

くりりんセンターへの家庭系ごみの持ち込み(自己搬入)について

くりりんセンターは12月31日(水)正午から1月2日(金)までお休みです。

- 引っ越し、大掃除などで大量のごみが出た場合、直接くりりんセンターに持ち込めます。
- 年末年始は特に大変混雑し、長時間お待ちいただく可能性があります。
- 他の施設の出入口や交差点内には停車しないでください。
- 平日でも自己搬入の待ち時間が増えており、家庭ごみ収集車両の運行にも支障が出ています。
少量のごみや、重量の大きい大型ごみは、可能な限り帯広市のごみ収集を利用してください。

詳しくは
くりりんセンター
HPで
↓

10kgごとに170円の処理料金が必要です。(指定ごみ袋を使用する必要はありません。)
搬入前に14分類に分別するなど、搬入ルールを守りましょう



リチウムイオン電池等は適切に処理しましょう

リチウムイオン電池等（小型充電式電池）は様々な製品に使われています。



ノートパソコン



デジタルカメラ
ビデオカメラ



モバイル
バッテリー



ハンディ
クリーナー

など

リチウムイオン電池等が「燃やさないごみ」や「プラスチック製容器包装」に混入していると、収集車両や処理施設の火災につながります。

リチウムイオン電池等の処理方法

リチウムイオン電池等は電気製品から取り外して処理しましょう。

- ① JBRC会員企業製品は協力店にお持ち込みください。



JBRC
会員企業

- ② 携帯電話のバッテリーは携帯ショップにお持ち込みください。



JBRC
リサイクル
協力店

- ③ ①②に該当しないものや変形、破損、液漏れしているものは、金属端子部分をテープ等で覆い、透明または半透明の袋に入れて「有害危険ごみ」に出してください。

リチウムイオン電池等内蔵製品の処理方法

リチウムイオン電池等が電気製品から取り外せない場合は以下の方法で処理をしてください。

- ① 加熱式たばこや電子たばこは、透明または半透明の袋に入れて「有害危険ごみ」に出してください。
(Ploom、glo、with、VUSEは日本たばこ協会の回収店舗にお持ちください。)



帯広市
小型家電
回収ボックス

- ② 帯広市が定める回収品目に限り、市内コミセンや市役所、保健福祉センター、清掃事業課などに設置している「使用済小型家電回収ボックス」に入れてください。



リネットジャパン
リサイクル株式会社

- ③ リネットジャパンリサイクル株式会社の宅配便による回収（一部有料）もあります。

その他様々な製品がありますので、清掃事業課までお問い合わせください。

資源集団回収のご案内

資源集団回収とは資源ごみ「Sの日」の収集とは別に、家庭から出る新聞紙や缶などの資源物を町内会などの各種団体ごとに決めた回収日に集め、回収業者に引き渡す活動です。

資源集団回収は「Sの日」よりも市のごみ処理費用の削減になります。また、団体で資源集団回収を実施した場合には回収量に応じて奨励金を交付しますので、ぜひご検討ください。

対象となる資源物

新聞紙・チラシ



新聞紙・チラシ
(※1)

書籍・雑誌 (ホチキス止め)



書籍・雑誌・コピー用紙
(※1)

書籍・雑誌 (のり止め)



書籍・雑誌・ラップや
トイレットペーパーの芯
(※1)

紙製容器包装



包装紙・お菓子の箱
ティッシュペーパーの箱
など(※2)

ダンボール



ダンボール
(※3)

紙パック



牛乳やジュース
の紙パック
など(※4)

アルミ缶



ジュースなどの
アルミ缶
(※5)

スチール缶



ジュースなどの
スチール缶
(※5)

リターナブルびん (生きびん)



一升びん・ビールびん

ワンウェイびん (雑びん)



飲み物や調味料のびん
など(※6)

金属類 (磁石につくもの)



自転車・鍋・フライパン
しんちゅう製品
など(※7)

Pケース



ビールやジュース
などを入れる
プラスチックケース

※1 ひもで束ねて出してください

※2 紙のみ構成されたものが対象です。アルミコーティングや防水加工されたものは対象になりません

※3 ガムテープや金具を外し、ひもで束ねて出してください

※4 中がアルミコーティングされたものは対象になりません。開いてひもで束ねて出してください。

※5 軽く水洗いし、つぶさずに出してください。キャップは燃やさないごみです。スプレー缶・カセットボンベは回収できません。

※6 乳白色の化粧品などのびん、クリスタル製のものは燃やさないごみです。

※7 手で持つことができ、磁石につきものが対象です。

資源集団回収の始め方と流れ

市への
団体登録

回収業者の
選定

集団回収の
実施

奨励金受領方法
指定書の提出

奨励金の
受領

詳細は清掃事業課までお問い合わせください。※「帯広市ごみ分別パンフレット」P11~12もご参照ください。